

自分の意志で考え判断し表現できる生徒 自他を尊重し変化を前向きに捉える生徒 健康で安全な生活の中で挑戦できる生徒



浜頓別町立浜頓別中学校
学校だより 第√59号
R 8年10月13日発行
文責・編集・発行：教頭

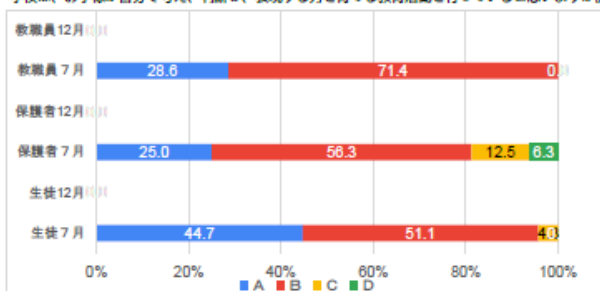
夢を束ねて

7月に行いました前期学校評価について、改善策等を取りまとめましたので、お伝えします。

令和8年度 浜頓別町立浜頓別中学校 学校評価集計表

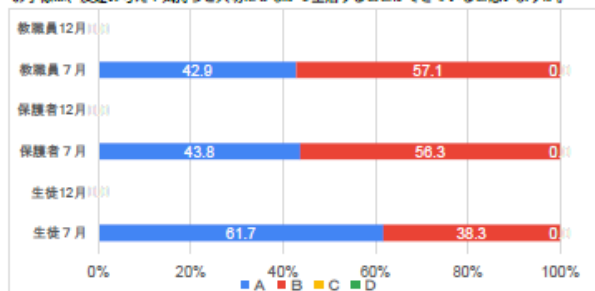
1「授業改善」

学校は、お子様が自分で考え、判断し、表現する力を育てる教育活動を行っていると思いますか。



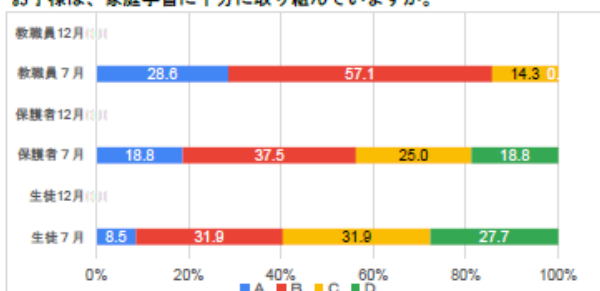
2「自他の尊重」

学校は、友達や考えや気持ちを大切にしながら生活していると思いますか。



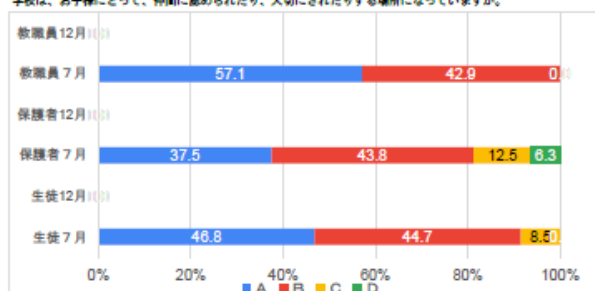
3「家庭学習」

学校は、お子様が家庭学習に十分にに取り組んでいると思いますか。



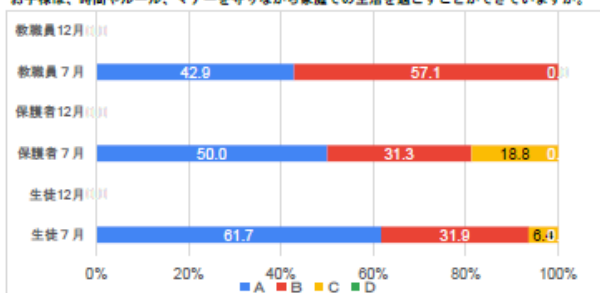
4「安心安全な環境づくり」

学校は、お子様にとって、仲間と認められたい、大切にされたい場所になっていると思いますか。



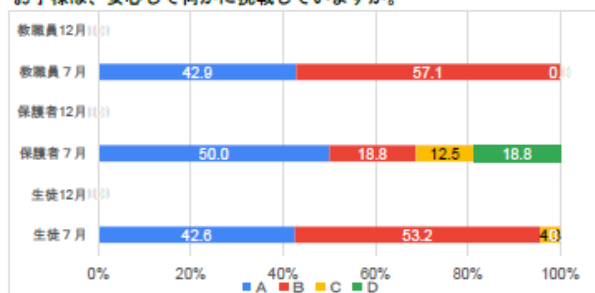
5「ルール、マナー」

学校は、時間やルール、マナーを守りながら家庭での生活を送ることができると思いますか。



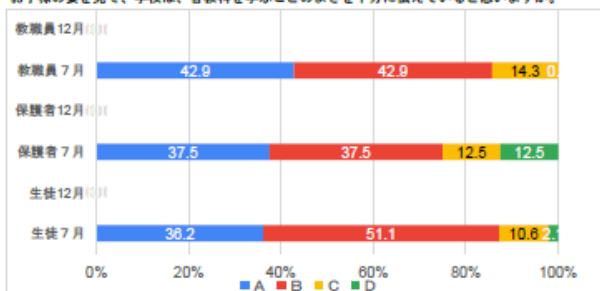
6「安心・挑戦」

学校は、安心して何かに挑戦していると思いますか。



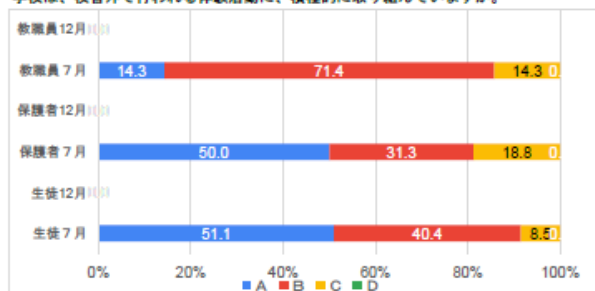
7「社会に関わった教育課程」

学校は、お子様の姿を見て、学校は、各教科を学ぶことのよさを十分に伝えていると思いますか。

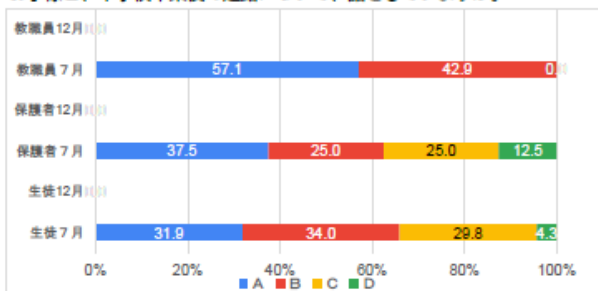


8「体験活動（総合的な学習の時間）」

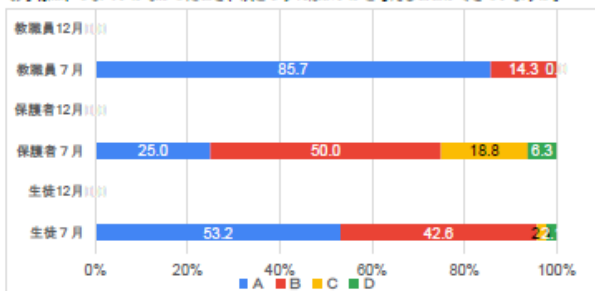
学校は、校外で行われる体験活動に、積極的に取り組んでいると思いますか。



9「キャリアについて」
お子様と、中学校卒業後の進路について、話をしていますか。



10「回復力」
お子様は、うまくいかなかったとき、次どうすればよいかを考えることができますか。



<分析や改善策>

1「授業改善」

教職員と生徒間に乖離はなく、保護者の肯定的な意見も8割を超えています。引き続き、授業改善に取り組みます。

2「自他の尊重」

教職員、保護者、生徒で、肯定的な意見が100%に達しています。現在の指導、支援を継続して行います。

3「家庭学習」**重点**

教職員と保護者、生徒の間で認識に大きな乖離が見られます。生徒が主体的に家庭学習に取り組むために必要な知識、技能について共通理解を図り、指導体制を整えます。

4「安心安全な環境づくり」**重点**

教職員と保護者、生徒の間で認識に少しズレが見られます。よりアンテナを高くし、生徒の見えていない困り感に気づき、共有する体制を整えます。

5「ルール、マナー」

教員、保護者、生徒の間にズレが見られます。スマホやタブレット端末の使い方を中心に、生徒が「守れている」と考える基準をよりよくできるように指導、支援をします。

6「安心・挑戦」

保護者の3割が「挑戦しているか」に対して否定的でした。日常的な学校生活での生徒の頑張りについて伝える機会をより増やしていくことで、改善を図ります。

7「社会に開かれた教育課程」

8割近くが肯定的な回答でした。大人であっても意識することが難しいこの点について、積極的に発信できるよう、授業改善や情報提供を行っていきます。

8「体験活動（総合的な学習の時間）」

8～9割程度が肯定的な回答でした。リアルな体験が改めて評価されてきています。引き続き、体験活動等に取り組んでいきます。

9「キャリアについて」**重点**

保護者、生徒とも6割程度が肯定的な回答でした。今年度から北海道学力コンクールを採用していることから、進路について早めに意識できるように働きかけを継続します。

10「回復力」

3者の間で乖離が見られます。生徒が学校で頑張り、家でリラックスしている様子も伺えますが、家で少しでも発揮できるよう習慣づけを意識して指導、支援します。

次ページは、「改善してほしいこと」についてのまとめになります。

11 何か改善してほしいことがありましたら、入力してください。

Q1. 体育館で野球したいです。

A1. 昼休みの体育館使用では、多数の生徒が複数の競技等を行うことが考えられるので、安全面の観点から野球をすることはできません。体育科で実施するときも、入念な準備と確認をしたうえで行っているの、ご理解ください。

Q2. 体育を増やしてください。

A2. 国が定めている「学習指導要領」というものに示されている各教科の「年間標準時数」に則って本校の授業時間数を決めているので、単純に増やすことはできません。

Q3. 給食の量の増加、給食のフォークの追加

A3. 給食の量については、限られた予算（給食費）の中でやりくりしているため、極端に多くすることは難しいと思われます。フォークについては、安全面への配慮から採用されていません。

Q4. 移動教室にもエアコンつけてほしいです。

A4. 教育委員会に予算要望を続けています。もう少し我慢しててください。

Q5. いつもお世話になっています。ありがとうございます。いくつか可能でしたらお願いいたします。

体育祭ですが、天気は仕方がないですが、毎年とても寒いので、低温や雨の場合は体育館で行うことは難しいですか？100メートル走やリレーはどうしても外でないといけませんが、その他は体育館でも出来そうだと思います。体育館が狭いなど理由があれば大丈夫です。

年間行事予定をチェックしてない私が悪いのですが、参観日などの連絡をもう少し余裕をもって出していただけると助かります。

A5. 体育祭の開催場所については、校内でも話が出ています。今後も検討・調整を重ね、コンディションによっての体育館での開催を視野に入れます。参観日の連絡については、ご迷惑をおかけしました。次回の参観日（10月16日）については、10月2日（金）にご案内させていただきました。教職員の動向によって時間割の調整が必要ですが、可能な限り早めにご案内したいと思っています。

浜中HPはこちら



ご協力いただいた生徒や保護者の皆様、ありがとうございました。
いただいた回答をもとに、学校教育目標を達成させるため、重点と設定した項目を中心に、後期からの取り組みを進めます。

また、後期の学校評価を12月に実施いたします。前期の結果をお伝えしてから少し短い期間となりますが、2月に新年度の学校経営方針を決定し、新年度の計画を立案するためですので、ご協力をよろしくお願いします。

学校での生徒の様子については、学校HPでも随時お伝えしていますので、ぜひご覧ください。